

はまごう小だより

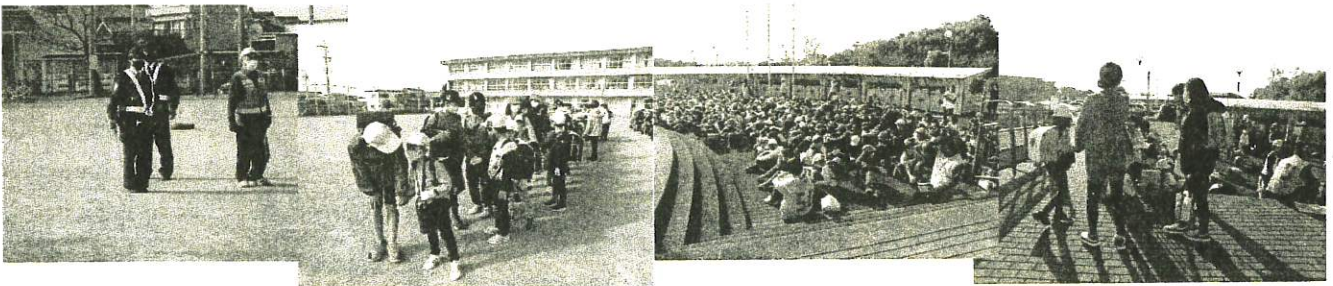
自分が大好き！あなたが大好き！！

伊勢市立浜郷小学校
令和2年11月30日
発行者 平生 理恵
第19号

引き渡し訓練にご協力ありがとうございました。

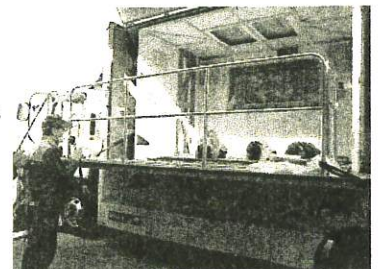
11月12日(木)13:30、緊急地震速報が入ったという設定で、避難訓練及び引き渡し訓練を行いました。第一次避難としては即座に机の下に潜って、あたまを守りながら机の脚を握り激しい揺れが収まるのを待ちました。その後、第二次避難として、各担任の先生の指示のもと運動場に避難をしました。教頭先生の「運動場に避難しましょう！」の声を聞いて避難を始めてから全校児童の整列・安全確認までにかかった時間は6分13秒でした。この時間はまだまだ早いものとは言えないかも知れませんが、避難訓練のお約束「お(押さない)、は(走らない)、し(しゃべらない)、も(戻らない)、て(低学年優先)」がしっかり守られた訓練になっていたと思います。その後、1年生と6年生、2年生と5年生、3年生と4年生がペアになり、第三次避難としていせトピアに集団避難しました。コロナ対策として、6年生と手をつないで避難をする1年生にはカラー軍手をはめてもらいました。いせトピアへの移動に際しては、伊勢警察署の方や交通安全ボランティアの森本さんにもご協力をいただきました。

保護者の皆様には、お忙しい中お子様のお迎えにご協力いただき、また、PTA本部役員の皆さんには駐車場係でお世話になりました。本当にありがとうございました。これから30年の間には必ず起こるであろうといわれている大地震に備えての訓練でしたが、来るときに備えて、これからも継続して訓練を続けていきたいと考えています。



起震車による地震体験をしました。

同日の午前中、起震車による地震体験も行いました。今年から、毎年2・4・6年生の児童にこの体験をさせることにしました。起震車とは、地震を疑似体験することができる振動装置を搭載した自動車です。子ども達はこの自動車に乗って、地震の揺れを体験しました。最初は穏やかに座っていられたのですが、震度が強くなるにつれ、体が左右



に激しく振られました。子どもたちはダンゴムシのポーズで必死に耐えていました。講師の方から、「今から30年の間に大きな地震がやってくる。」という話を聞いて、どうすれば自分や周りの人の命を守れるのかを真剣に考えていました。実際に地震を体験することはとても怖いことだけれど、この体験を生かして災害に備えたいものです。

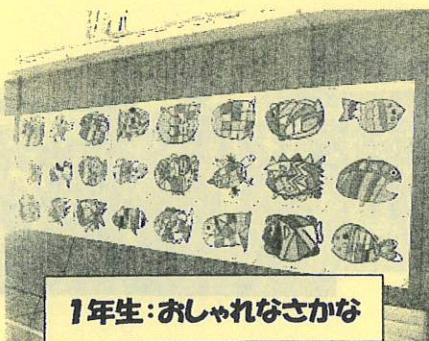
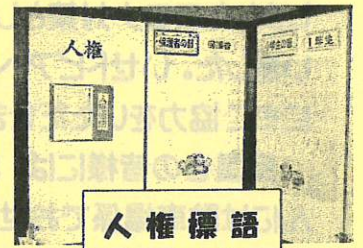
今日から、枕元にスリッパと避難袋を用意して、安全に避難できるようにしておきましょう。

作品展 & 授業公開 多数ご来校ありがとうございました。

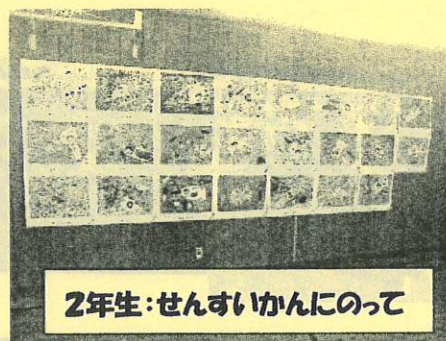
11月16日(月)から18日(水)を除いた4日間、文化祭に代わる作品展及び授業公開を行いました。コロナに対応するため、保護者の皆さんにご来校いただく日を地区によって分けさせていただきましたが、多数ご来校いただきありがとうございました。また、本校の文化祭は、同和教育推進協議会と共催という形で実施しておりますので、作品展示や受付等でたくさんのご協力をいただきました。同和教育推進協議会の皆様、本当にありがとうございました。



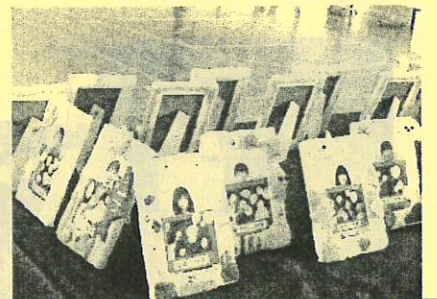
子ども達はお家の皆さんに見ただけとあって、作品作りについてはいつも以上に力が入っていたように思います。体育館での展示は各学年1点ということでしたが、学年によっては教室にも作品や学習発表のものが展示されていたと思います。私は日常的に授業参観をさせてもらっていますが、子ども達から「先生、ぼくのはこれやよ。」と作品を紹介してもらったり、「校長先生、この絵どうやった？」と感想を求められたりしました。作品作りについては、子ども達はそれぞれに努力したところや工夫したところがあり、こうした作品展に出品した作品となればなおさらです。どの学年のどの子の作品にもその子らしさが出ていて、作品につけられた名前を見ては、その子の顔を思い浮かべて楽しませてもらいました。大変短い時間での作品鑑賞及び授業参観となってしまいましたが、作品がお家に戻った際には、あらためて作品鑑賞をしていただき、お家の方からの感想を伝えていただければと思います。



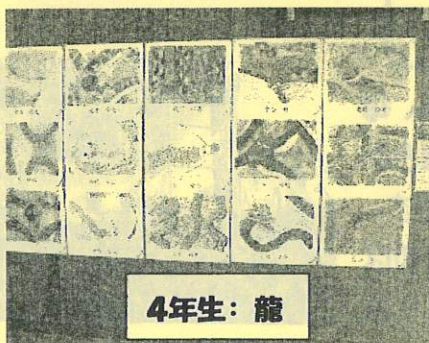
1年生:おしゃれなさかな



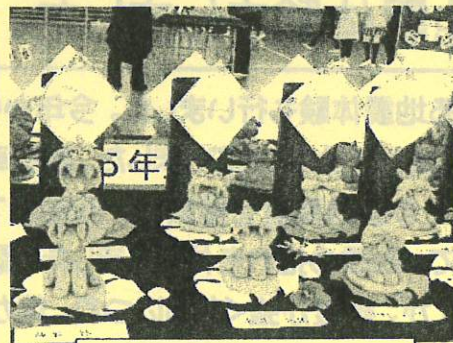
2年生:せんすいかんにのって



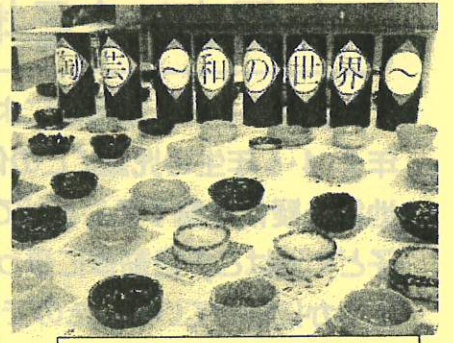
3年生:世界で一つだけの写真立て



4年生:龍



5年生:ゆかいなシーサー



6年生:陶芸<和の世界>